【TOKYOテレワークアワード申請用】

**第４回TOKYOテレワークアワード応募申込書**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **ふりがな**  **企業・団体名** |  | | | |
|  | | | |
| **企業規模** | 大企業（従業員300人以上）　　中小企業（従業員299人以下） | | | |
| **主な業種**  **（事業内容）** |  | | **従業員人数**  **（Ａ）** | 企業全体　　　　人  都内事業所　　　人  （令和5年10月現在） |
| **テレワーク対象**  **人数（Ｂ）** | 企業全体　　　　　　人  都内事業所　　　　　人  （令和5年10月現在） | **テレワーク実施率**  **（Ｂ／Ａ）** | | 企業全体　　　　%  都内事業所　　　%  （令和5年10月実績） |
| **導入形態** | 在宅勤務　モバイルワーク  サテライトオフィス（専用型）　サテライトオフィス（共用型）  その他（　　　　　　　　　　　　　　　） | | | |
| **導入時期** | テレワークの導入時期を記載してください  （西暦）　　年　　月から導入済み | | | |
| **導入方法** | ※利用ツールなどをご記入ください。  （テレビ会議システムの導入、対象社員へのＰＣ支給等） | | | |
| **導入部門** | 全部門・全職種　管理職　事務職　営業　専門・技術職  研究職　販売　サービス  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | |
| **取組概要・アピールポイント** | 次頁以降に記載する具体的な取組内容１～３の概要（サマリー）及びアピールポイントを簡潔に記載してください。（200字程度）  **＊自社の従業員向けの取組が対象となります** | | | |
| **過去の**  **受賞歴等** | ※過去の受賞歴（国や自治体、業界団体の表彰）などをご記入ください。 | | | |
| **備考** |  | | | |
| ＜取組項目＞　※該当項目にチェックください。（複数選択可）  働き方改革　ビジネス革新　人材活用  危機管理　　地域振興 | | | | |

※補足資料などを適宜追加ください。

|  |
| --- |
| **〇取組内容のテーマ・タイトル**  下記取組内容１～３を踏まえ、自社の取組内容にタイトル・テーマを付け、一言で表現してください。（20字程度） |
| （例）「テレワーク勤務を実現するための業務フロー改革」  　　 「モバイルワーク・サテライトオフィス勤務の導入・充実化」  　 　「現場作業等におけるテレワーク・リモートワークの実現」 |
| **〇テレワーク導入のきっかけ・目的** |
|  |
| **〇取組内容**  　自社におけるテレワークの取組で、先進的・特徴的・自社ならではの取組や、工夫した点を３点挙げてください。 |
| **■取組内容１**  取組内容のポイントを簡潔に記載してください（30字程度） |
| 【取組内容１】について、具体的な取組内容・運用上特に工夫した点・成果などを記載してください。 |
| **■取組内容２**  取組内容のポイントを簡潔に記載してください（30字程度） |
| 【取組内容２】について、具体的な取組内容・運用上特に工夫した点・成果などを記載してください。 |
| **■取組内容３**  取組内容のポイントを簡潔に記載してください（30字程度） |
| 【取組内容３】について、具体的な取組内容・運用上特に工夫した点・成果などを記載してください。 |
| **〇他社への波及効果**  （自社でテレワークを導入したことにより、グループ企業や取引先企業等にもテレワークの導入が広がった場合は、具体的に記載してください） |
|  |
| **〇今後のテレワークを活用した計画・展望など**  （テレワークに関する今後の計画や、テレワークにより実現したいことなどを記載してください） |
| 例）現在実施していないワーケーションを〇〇年までに導入し、〇〇事業に活用する　など |